

令和5年9月

## 天草地域療育センターだより



〒863-0043 天草市亀場町亀川1886番地2  
天草市社会福祉協議会本渡支所内  
電話：23-7049 Fax：22-4985  
メール：[hondo@amasha.jp](mailto:hondo@amasha.jp)

9月になりましたが、厳しい暑さが続いています。夏の疲れも出やすい時期です。引き続き熱中症等体調面に気を付けてお過ごしください。

今月は、『親の集い』『言葉かけのポイント：否定ではなく肯定で伝えましょう』について情報提供させていただきます。

### ○親の集い

子育ての悩み、試してみて良かったこと、お子さんの近況など情報交換の場です。相談には、ペアレント・メンターさんや療育相談員が個別の対応も行っていきます。

**\*毎月第3木曜日開催（奇数月 10:00~11:30・偶数月 13:00~14:30）**

今月の『親の集い』は・・・

○日 時：**令和5年9月21日（木）10:00~11:30**

○場 所：**天草地域療育センター 会議室（天草市社会福祉協議会本渡支所内）**



8月の親の集いは、保護者3名、お子さん1名、ペアレント・メンター2名が参加くださいました。初めて参加された就学前の保護者様より、小学校就学についての相談がありました。就学へ向けてクラスの選択、特別支援クラス新設の流れ、学校生活について等、先輩お母様方から経験談をお話いただきました。



支援クラス申請時に、医療、福祉等の関係機関に依頼し、学校へ情報提供をしていただきました。

地元の親の会、保護者の集まりに参加し、地元の学校の情報収集をしました。

保護者だけでなく、関係機関の支援者等一緒に、学校へクラス新設の要望をしました。



（お子さんが緊張されることから）学校側と話をし、入学式前日に会場を見学に行き、当日無事参加できました。

学校生活では、学校の先生がいつでも確認できるよう、サポートブックを作って渡していました。

★言葉かけのポイント  
否定ではなく肯定で伝えましょう

★望ましいことを具体的に伝えてみましょう  
<言葉を言い換えてみる>

× 「手で食べてはいけません」

○ 「箸を使って食べようね」

× 「いつまで起きているの！」

○ 「もう寝ましょう」

★自尊心を傷つけないようにしましょう  
「どうしてこんなこともできないの!」「ダメな子ね!」など人格を否定する言葉も良くありません。  
自尊心が傷つく経験を多く積み重ねれば、気分が落ち込んだまま自信をもてず生活していく事になります。

スモールステップで褒めながら、できることを増やし、自己肯定感を育てていくことが大切。

★皮肉や冗談は伝わりにくいことがあります  
本音との違いを理解することが苦手なお子さんもあります。理解しやすいのは直接的な言葉です。

× 「あとでね」  
× 「もうちょっと頑張ろう」

○ 「8時になったら絵本を読みます」  
○ 「この漢字をあと5回書こうね」

具体的な時間や回数を伝える方が理解しやすい

× 猫の手も借りたい

○ 忙しい

慣用表現や比喻、反語などは理解しにくい



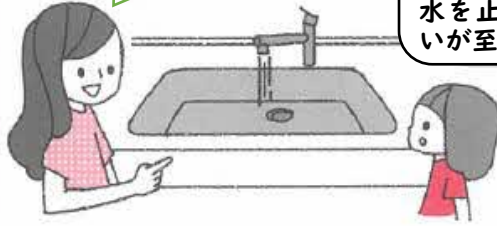
「〇〇はダメです」「〇〇は止めなさい」では、お子さんはどうしたらいいかわかりません。否定的な表現ではなく、「〇〇しましょう」といった肯定で伝えることが大切です。

具体的な肯定文で伝える

例えば、水が出しっぱなしだったら・・・

○ 水を止めましょう

× 水を出しっぱなしにしない  
水を出しっぱなしにしないことはわかっても、水を止めることまで思いが至りません。



例えば、台所で遊んでほしくない時は・・・

○ リビングで絵を描きましょう

× 台所で遊んじゃダメ  
台所で遊んではいけないことは分かっているけど、どこで遊べばいいかわかりません。



お子さんが理解できる言葉に置き換える

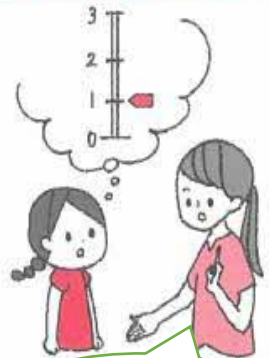
一般的な表現が理解しにくいお子さんには、お子さんが好きだったり、身近にあったりするものに関連づけると伝わりやすい

例えば、もう少し急いでほしい時は

例えば、静かにしてほしい時は



快速で行こう



レベル1で話そうね